

## 総務文教常任委員長報告

(H24 . 6 . 18)

総務文教常任委員会に付託されました議案について、審査の経過概要と結果を報告いたします。

まず、報告第 1 号及び報告第 2 号の専決処分は、地方税法及び国有資産等所在市町村交付金法の一部改正に伴う、税関連条例の一部改正であります。

報告第 1 号の亀岡市税条例の一部改正は、固定資産税における負担調整措置の現行の仕組みを 3 年延長すること、また、住宅用地に係る措置特例を経過的な措置を講じた上で、平成 26 年度に廃止すること等の改正を行ったものであります。

報告第 2 号の亀岡市都市計画税条例の一部改正は、固定資産税における負担調整措置の現行の仕組みを 3 年延長することに伴い所要の改正を行ったものであり、報告第 1 号及び報告第 2 号ともに、別段異論なく、採決の結果は全員をもって承認すべきものと決定しました。

次に、報告第 4 号、職員の懲戒の手續及び効果に関する条例の一部改正は、公益財団法人への移行により、名称等に変更が伴う法人等についての改正を行ったものであり、別段異論なく、採決の結果は全員をもって承認すべきものと決定しました。

次に、第2号議案、個人情報保護条例の一部改正は、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律及び亀岡市情報公開条例との整合を図り、保有個人情報の開示請求が多様化している現状に適切に対応するため、所要の規定整備を行うものであり、別段異論なく、採決の結果は全員をもって可決すべきものと決定しました。

次に、第4号議案、幼稚園条例の一部改正は、関係法令の一部改正に伴い、保育料を減額する限度額の適用条件の施設名称を改正しようとするものであり、別段異論なく、採決の結果は全員をもって可決すべきものと決定しました。

次に、第5号議案、安詳小学校耐震補強・大規模改修工事の請負契約締結については、去る5月23日に入札を執行し、契約金額2億1,378万円をもって堤建設株式会社と仮契約したものを本契約しようとするものであり、別段異論なく、採決の結果は全員をもって可決すべきものと決定しました。

第6号議案、(仮称)亀岡市立天川文化センター改築工事の請負契約締結についても、同じく5月23日に入札執行し、契約金額3億4,671万円で石村・三煌特定建設工事共同企業体と仮契約したものを本契約しようとするものであり、別段異論なく、採決の結果は全員をもって可決すべきものと決定しました。

なお、(仮称)天川文化センターの改築工事にあたっては、国道や通学路に隣接する場所でもあるので、安全面に十分注意されること

を、また、安詳小学校の耐震補強・大規模改修工事についても同様に、十分な配慮がなされるよう望むものであります。

以上、簡単であります。本委員会の報告といたします。

## 工事請負契約の締結について可決すべきと決定

修正後

去る5月23日に一般競争入札を執行し、同28日に仮契約していたものを本契約へ

地震対策を万全にし、教育環境整備を図る

安詳小学校耐震補強・大規

模工事改修工事

地域活動の拠点に期待が高まる

(仮称)亀岡市立天川文化セ

ンター改築工事

【概要】契約の相手方 堤建設株式会社 契約金額 2億1,378万円

問 何社で入札したか。落札率は。

答 8社参加。94.18%。

問 夏休みに工事実施とのことだが、仮設校舎は建設するのか。

答 建設しない。24・25年度の夏休みで完了する計画。

問 耐震補強工事後はどれぐらいの震度に耐えられるのか。

答 想定震度は6強。学校はさらにその2割増しの基準になっている。

【概要】契約の相手方 石村・三煌特定建設工事共同企業体 契約金額 3億4,671万円

工事概要 鉄骨造2階建て新築工事  
延床面積 987.69㎡ 他付属棟

問 入札は何社で何回実施したか。落札率は。

答 6企業が参加し、1回で落札。94.61%。

問 契約金額の中に設備工事は入っているのか。

答 入っている。

両工事とも実施にあたっては、安全面での十分な配慮を要望しました。

## ～ 亀岡市暴力団排除条例制定に向けての取組 ～

昨年12月議会に市民から「暴力団排除条例の制定を求める請願」が提出され、全会一致で採択されました。その後、市長部局とも協議し、亀岡市議会総務文教常任委員会を中心に議論を深めてきました。この間8回の委員会を開催する中で、京都府警察署から参考に話を聞いたり、関係団体への意見照会、パブリックコメントの実施、京都地方検察庁との協議を経て、条例案を作成し、今6月定例会で提案しました。